

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。

**このページは
著作権処理の都合上、
ご覧いただけません。**

第19回国立大学図書館東北地区協議会

標記会議が去る4月14・15の両日、秋田市泰山荘において開催された。東北地区国立7大学より30名の参加があり、本学からは塚本館長、相良事務部長、笠原総務課長、小野専門員、医学分館阿部事務長、北青葉山分館石田管理掛長の6名が出席した。

協議に先立ち秋田大学新野館長の挨拶があり、続いて秋田大学医学部分館古谷野館長が議長に選出された。出席者自己紹介の後議事に入り、相良事務部長より国立大学図書館協議会等の活動状況について報告があった。昭和64年度に東北地区で開催される第36回国立大学図書館協議会総会の当番館については、弘前大学がこれを引受けこととなり、他の6館が全面的に協力することを申し

合せた。第35回国立大学図書館協議会総会に東北地区から提出する議題は以下のとおりに決定した。

- (1) 4週6休閑方式実施時における図書館サービスのあり方について
 - (2) 図書館建築基準の見直しについて
 - (3) 学術情報システムへの適応促進について
- また、昭和63年度の理事館及びその所属部会、ならびに地区連絡館等について次のとおり確認した。

理事館 秋田大学（第1部会）

理事館 東北大学（第2部会）

地区連絡館 東北大学

第16回国際雑誌センター館会議報告

標記会議が昭和63年3月8日（火）、14時～17時、如水会館（一橋大学同窓会館）で開催された。

出席者は文部省から学術情報課長ほか2名と各大学から外国雑誌センター館関係者29名であった。

はじめに、文部省学術情報課長から挨拶と昭和63年度学術情報システム関係予算、外国学術図書費、複写前納制の問題、雑誌収集分担について説明があり、続いて世話館である一橋大学附属図書館長の挨拶があった。

次に、各センター館から現場、利用の趨勢、昭和63年度収集誌選択方針、課題等報告があった。

報告の内容について文部省からいくつ質問

が出され、特に、利用の減った館からその理由について説明が求められた。

協議では1. 学術情報センターへの契約雑誌のデータ登録について、2. 複写依頼方法の改善について、3. 「外国雑誌センター館現行受入目録」補遺版について、4. センター館間の雑誌の管理換えについて意見交換された。

また、標記会議を前にセンター館事務打ち合わせ会が開かれ、1. 重複雑誌の調整、2. 照合事項について、3. 協議事項について話し合われた。

1については各該当館間で調整し、世話館へ報告する。2, 3についてはそれぞれ対応することにし、その結果を次回の事務打ち合わせ会に報告することとなった。

（阿部佳市記）

昭和62年度病院図書室職員研修会

標記の研修会が、昭和63年2月26日(金)、午後2時～5時、艮陵会館中会議室に於て開催された。参加対象者は県内の主な総合病院等で図書業務を担当する職員である。今回の出席者は国立仙台病院ほか14病院から計17名であった。

研修に先立ち、勾坂分館長から研修会の目的や図書館資料を活用するに際しての病院図書室職員の役割等について挨拶があり、続いて、阿部事務長から分館関係者の紹介があり、この研修会の趣旨は、日本医学図書館協会の事業方針の中にある「病院図書室の育成と医学図書館との協力活動」の一環として実施されること等の説明があった。

参加者の自己紹介の後、米澤運用掛長が説明者となって研修に入った。

研修テーマ：医学図書館の利用と文献複写

主な研修事項は次のとおり。①星陵地区内の図書資料の所在、②医学図書館の利用、特に学外者の利用について、③医学雑誌掲載論文の引用文献の形式と省略誌名記述の実例について、④医学文献の調査と確認、電算化に伴う端末機による検索について、⑤図書館資料の所在調査及び調査の為の参考資料、単行書と雑誌の場合、⑥文献複写サービスについて、医学分館、星陵地区にある資料とない資料の場合、⑦所在調査、誌名、省略名等調査に必要な図書について、⑧コンテンツ・シート・サービスについて。

以上に引続いて種々質疑応答がなされた。

研修終了後、希望者による医学図書館の見学が行われた。

記念資料室だより

このところ、本学法文学部初期の教授の1人である村岡典嗣教授（1884～1946）の手になる草稿類の整理を進めている。

村岡教授は、早稲田大学哲学科出身、波多野精一氏を師とし当初は西洋哲学を専攻されたが、のち日本の哲学史・思想史に転じ、26歳の若さにして名著『本居宣長』を上梓、広島高等師範学校教授を経て、1924年東北帝国大学法文学部教授となり、日本思想史講座を開設された。日本思想史学の学問的建設とその発展に力を尽くし、大きな成果を挙げられた。

教授の手になる草稿類は、ざっと見積もっただけでも200冊（殆どは洋装のノート）くらい遺存しており、その内容は1. 東北帝大・東京帝大・

東京文理大・広島高師などにおける講義ノートや講演原稿、2. 自著原稿、3. 資料抄録・採訪録、4. 書物の筆写本、5. 自著の校正用手控え（多くの書き込みがある）などに分類される。これらのうち、講義ノートの主なものは、村岡典嗣著作集刊行会によって、創文社から刊行中の『日本思想史研究』（第1期、I～V冊まで既刊）に収められているが、全体からすれば極く1部に過ぎず、当室所蔵（村岡家より委託）の草稿類は質・量とも膨大なものである。整理に際し、これらの草稿を実際に手にしていると、教授の学識の深さ、広さには全く驚かせられ、また休む間もなく次々と精力的に研究活動を展開されるとともに、学生への教育に多大な熱意をもって取り組まれた教授の

姿がありありと偲ばれる。先人未踏の新たな学問領域を殆ど独力で切り拓いた碩学の迫力を感じ、学徒の末端に連なる自らの学問に対する姿勢を正される思いさえした次第である。

なお当室には、新しい学問の建設に尽力された、本学の古い時代の研究者の学術業績に関する

資料が、他にも沢山ある。近く展示を入れ換えようと考えているが、研究第1主義を掲げ、何よりも真理の探究を最も尊重してきた本学の伝統がよりよく伝わるような展示内容を検討したいと思っている。

附属図書館商議会商議員名簿

63. 4. 1 現在

所 属	氏 名	任 期
図書館長	塚本哲人	
医学分館長	勾坂馨	
北青葉山分館長	高柳洋吉	
工学分館長	只木楨力	
農学分館長	堀口雅昭	
事務局長	石田正一郎	
文学部教授	玉懸博之	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
教育学部教授	永淵正昭	〃 ~ 〃
法学部教授	宮田光雄	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
経済学部教授	原澤芳太郎	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
理学部教授	櫻井英樹	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
医学部教授	櫻井實	62. 8. 1 ~ 65. 3. 31
歯学部教授	加賀山学	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
薬学部教授	長哲朗	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
工学部教授	守田徹	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
農学部教授	山下恭平	〃 ~ 〃
教養部教授	柳田照男	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
金研教授	小松啓	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
選研教授	南條道夫	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
抗研教授	田中元直	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31
科研教授	矢田慶治	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
速研教授	増田英俊	63. 4. 1 ~ 64. 3. 31
通研教授	稻場文男	63. 4. 1 ~ 65. 3. 31
非水研教授	池上雄作	62. 4. 1 ~ 64. 3. 31

図書館業務電算化委員会要綱の改訂について

T-LINES（東北大学図書館情報処理ネットワークシステム）は当初計画の開発を順調に終了し、全面的運用段階に入った。今年度はT-LINESの第二次開発としてTAINS（東北大学総合情報ネットワークシステム）への対応を計画することとなっている。

これを達成するため、電算化委員会の組織構成を業務体制に即したものに修正して第一次として開発したシステムの運用を担当すると共に、新たにプロジェクトチームを組織して第二次開発を担当することとし、5月9日に行われた電算化委員会に「要綱」の1部改訂を諮り、承認された。

図書館業務電算化委員会要綱

（設置）

1 東北大学における図書館業務の電算化に関し、その運用を円滑に進めるため、図書館業務電算化委員会（以下「電算化委員会」という。）を置く。

（組織）

2 電算化委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成し、館長が委嘱する。

- (1) 本館の部課長、専門員、学術情報掛長及び業務別運用部会各班の主査の職にある者
- (2) 分館及び金属材料研究所図書室の事務責任者
- (3) 調査研究室研究員（石垣助手）
- (4) その他館長が指名したもの

（部会）

3 電算化委員会に次の部会を置く。

- (1) システム設計部会
- (2) 業務別運用部会

（部会の構成）

4 システム設計部会は、全学の図書系職員のなかから館長が委嘱する者をもって構成する。

5 業務別運用部会は、次の6班とし、館長が委嘱するものをもって構成する。

- (1) 雑誌業務班
- (2) 目録業務班
- (3) 受入業務班
- (4) 閲覧業務班
- (5) 検索業務班
- (6) 相互利用業務班

（任務）

6 委員会等の任務は、それぞれ次の通りとする。

（1）電算化委員会

- ① 業務電算化に関する基本的事項の策定
- ② 業務電算化の運用に関する全学図書館・室の連絡調整

（2）システム設計部会

- ① システム設計
- ② 稼働に至るまでの諸準備

（3）業務別運用部会

- ① 各業務システム運用計画の策定及び実行
- ② 各業務システム説明会等の計画及び実施
- ③ 各業務システム操作マニュアル等の整備
- ④ 各業務システムの運用調査及び検討

（責任者、助言者及び主査）

7 電算化委員会は、附属図書館事務部長が責任者として会を運営し、各課長がこれを補佐する。調査研究室研究員（石垣助手）は、専門的事項について助言を行う。

8 システム設計部会は、総務課長を責任者とし図書館専門員がこれを補佐する。業務別運用部会のうち雑誌業務班、目録業務班、受入業務班については情報管理課長を、閲覧業務班、検索

業務班、相互利用業務班については情報サービス課長をそれぞれ責任者とする。

9 システム設計部会及び業務別運用部会の各班に主査を置き、それぞれ掛長をもって充てる。

(委員以外の者の出席)

10 電算化委員会又は部会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、説明又は意見をきくことができる。

(庶務)

11 この要綱に定める電算化委員会及びシステム設計部会に関する庶務は、学術情報掛が担当し、業務別運用部会に関する庶務は、各班の主査が属する掛が担当する。

附 則

1 この要綱は昭和62年5月1日から施行する。

2 図書館業務電算化推進室の設置について（昭和60年6月4日制定）は、廃止する。

附 則

この要綱は昭和63年5月9日から施行し、昭和63年4月26日から適用する。

東北大学附属図書館電算化委員会委員

昭和63年5月1日

1. 電算化委員会 (業務別運用) (事務責任者)

**事務部長 雑誌業務班 医分・事務長
主査

総務課長 目録業務班 北分・管理掛長
主査

情報管理課長 受入業務班 工分・管理掛長
主査

情報サービス課長 閲覧業務班 農分・図書掛長
主査

調査研究室研究員 検索業務班 金研・図書掛長
主査

総務課専門員 相互利用業務班主査

学術情報掛長

2. システム設計部会

**総務課長 (実務的検討スタッフ)

調査研究室研究員 *学術情報掛長

総務課専門員 菊地房雄、松井好次

米沢 誠、対馬庸二

佐藤義則

3. 業務別運用部会

**情報管理課長

(1) 雑誌業務班

*佐藤正弘、塚田弘子、佐藤義則、菅原淑子
米倉 進、大沼和子、湯本智子、寺崎幸子

(2) 目録業務班

*村岡 徹、佐藤定夫、松井好次、菊地房雄
阿部佳市、吉川文子、佐々木勝義、岩崎道子
丸本六穂、藤田優美子、沼田恵美

(3) 受入業務班

*柄原孝夫、湯本一義、南館義孝、米沢 誠
高橋宏知、阿部佳市、石田義光、吉川和幸
松元義正、牧野みね

**情報サービス課長

(4) 閲覧業務班

*武田光佳、千葉龍郎、芳賀 博、嶺岸文男
湯目昌史、木村元子、川村隆男、岡崎照子

(5) 検索業務班

*菅野博之、高木 忠、松井好次、菊地房雄
対馬庸二、佐々木勝義、川村隆男、屋代紀子

(6) 相互利用業務班

*相互利用掛長、学術情報掛長、医分・運用
掛長、北分・運用掛長、工分・運用掛長、
農分・図書掛長、金研・図書掛長

** : 責任者

* : 各班主査

昭和62年度特別図書購入報告

特別図書購入費（文部省配分）によって下記資料を購入し、本館に備え付けましたので、
御利用下さい。

番号	資料名	出版形態	内容	備考
1	The Complete State Papers Domestic, Ser. II. Part 3. Charles I., 1631-33. (英国国事文書集成)	micro film	チャールズ一世統治下のイギリスの国家財政、行政問題、社会政策、経済政策等に関する国事文書の集大成。	既蔵： Part 1-2.
2	Early English Books. STC I. Unit 60, STC II. Unit 63-65. (初期英語印刷文献集成)	micro film	1935年から1952年(STC I), 1696年から1753年(STC II)の間にイギリス、スコットランド、英領アメリカ各州で刊行された主要な英語書籍を収録した文献集成である。	既蔵： STC I. Unit 1-59. STC II. Unit 1-62.
3	Handicapped Children Act Selected American Doctoral Dissertations. (アメリカ障害児教育論)	original	「全障害児教育法」によって障害児教育の抜本的な変革を行っているアメリカの障害児教育論。	
4	Research in Text Theory. Vol. 1-3, 5-10. (テキスト理論研究)	original	テキスト論についての基本文献を集めたもの。	
5	明治初期辞書集成 第二期	micro film	明治初期に出た、地理関係の辞書を集めしたもの。	既蔵：第一期
6	民政 立憲民政党機関誌 第一期～第四期	original	立憲政友会と共に昭和戦前期を二大政党時代をつくりあげた立憲民政党的活動のすべてを明らかにする第一級の資料。	
7	「作品」 第1号～第80号	覆刻版	昭和に出たモダニズム系統の文芸雑誌。	

昭和62年度文部省指定高額外国図書について

標記について、この度下記資料を購入しましたので、お知らせします。

番号	資料名	出版形態	内容
1	中国方志叢書 第二期～第三期 台灣省 第一期～第二期 1 set (4,147冊)	original	第一期(既蔵)に続き、清から民国(17C-20C)にかけての、中国全土の地文志を網羅的に収集し、影印したもの。
2	The Controller's Library Collection of Her Majesty's Stationery Office Publications. 1922-1977. (英國王立印刷局20世紀政府刊行物) 1 set (4,436reels)	micro film	1921年からの議事録・制定法(議会資料)等及び議会に提出されない各種委員会報告書、補助法令書(非議会資料)等の二本立てで政府刊行物を収録したもの。
3	Communism and Socialism: Collection of Books on Socialism and Communism in German USSR, France, England, China, Italy, Switzerland, Including a Very Fine Collection of Proudhon and a Substantial Collection on Marx/Engels and Lenin. (社会主義思想の発展と現代的課題) 1 set (3,185冊)	original	ドイツ語の社会主義思想及び社会主義問題に関する著作の他マルクス・エンゲルスの著作、研究書、レーニン・スターリンの著作、研究書、ロシア語・中国語・英語・フランス語・イタリア語の社会主義関係文献、フランス共産党の党员が著述したパンフレットのコレクション等が含まれている。
4	The Poor Law Collection. (イギリス教貧法研究コレクション) 1 set (172 items)	original	1830年代の教貧法運動に焦点を当てたもので、第一部に政府リポート、教貧法委員会レポート類、第二部に当時の政治家、学者の原著が含まれている。
5	Protestant Movement in France from 16th and 18th Century. (16-18世紀フランスのプロテスタント運動) 1 set (168 items)	original	ナントの勅令の発布からその廢棄までの期間に刊行された王令、王に対する意見書、聖人伝、演説等の第一次資料。
6	Thomas Hobbes Collection. 1588-1679. (トマス・霍ップス著作および研究書コレクション) 1 set (46 items)	original	イギリスの哲学者ホップスの代表作「リヴァイアサン」初版の第一刷から第三刷までをはじめ、その主著が網羅されている。

昭和63年度総合研修委員きまる

今年度の総合研修委員選出のための選挙が、去る5月12日～13日の両日実施され、下記の5名が選出された。

館長より委員の委嘱をうけ、この一年間職員のための研修計画と実施に活躍されることが期待される。

柳原孝夫	(受入掛長)
松井好次	(和漢書目録掛)
相川晶子	(相互利用掛)
星政則	(参考調査掛)
菊地房雄	(洋書目録掛)

お 知 ら せ

昭和63年度開館時間について

のことについて、下記のとおり開館いたします。

記

曜 日	開 館 時 間
月曜日～金曜日	9:00～20:00
土曜日	9:00～17:00

但し、次の期間は開館時間を変更します。

期 間	開 館 時 間
昭和63年 4月1日(金)～4月9日(土)	
昭和63年 7月25日(月)～9月7日(水)	月曜日～金曜日 9:00～17:00
昭和63年 12月19日(月)～12月27日(火)	
昭和64年 1月5日(木)～1月7日(土)	土曜日 9:00～12:30
昭和64年 2月20日(月)～3月31日(金)	

なお、休館日は次のとおりです。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)第3条に規定する休日
- (3) 本学創立記念日(昭和63年6月22日)
- (4) 年末年始(昭和63年12月28日～昭和64年1月4日)
- (5) 本学卒業式当日(昭和64年3月25日)

その他臨時に休館又は開館時間の変更をする場合はその都度お知らせします。

附属図書館本館 開館予定表

昭和 63 年 1988

	日	月	火	水	木	金	土
4	1	2
月	(3)	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	(29)	30

5	①	2	(3)	④	⑤	6	7
月	(8)	9	10	11	12	13	14
	(15)	16	17	18	19	20	21
	(22)	23	24	25	26	27	28
	(29)	30	31

6	.	.	.	1	2	3	4
月	(5)	6	7	8	9	10	11
	(12)	13	14	15	16	17	18
	(19)	20	21	(22)	23	24	25
	(26)	27	28	29	30	.	.

7	1	2
月	(3)	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	(20)/ (31)	25	26	27	28	29	30

8	.	1	2	3	4	5	6
月	(7)	8	9	10	11	12	13
	(14)	15	16	17	18	19	20
	(21)	22	23	24	25	26	27
	(28)	29	30	31	.	.	.

9	1	2	3
月	(4)	5	6	7	8	9	10
	(11)	12	13	14	(15)	16	17
	(18)	19	20	21	22	(23)	24
	(25)	26	27	28	29	30	.

10	1
月	(2)	3	4	5	6	7	8	.
	(9)	(10)	11	12	13	14	15	.
	(16)	17	18	19	20	21	22	.
	(23)	24	25	26	27	28	29	.
	(30)	31

11	1	2	(3)	4	5
月	(6)	7	8	9	10	11	12	13	14
	(13)	14	15	16	17	18	19	20	21
	(20)	21	22	(23)	24	25	26	27	28
	(27)	28	29	30

12	1	2	3
月	(4)	5	6	7	8	9	10	11
	(11)	12	13	14	15	16	17	18
	(18)	19	20	21	22	23	24	25
	(25)	26	27	(28)	(29)	30	31	.

昭和 64 年 1989

日 月 火 水 木 金 土

1	(1)	(2)	(3)	(4)	5	6	7
月	(8)	9	10	11	12	13	14
	(15)	(16)	17	18	19	20	21
	(22)	23	24	25	26	27	28
	(29)	30	31

2	1	2	3	4
月	(5)	6	7	8	9	10	(11)	.
	(12)	13	14	15	16	17	18	.
	(19)	20	21	22	23	24	25	.
	(26)	27	28

3	1	2	3	4
月	(5)	6	7	8	9	10	11	.
	(12)	13	14	15	16	17	18	.
	(19)	20	(21)	22	23	24	(25)	.
	(26)	27	28	29	30	31	.	.

(注) 1. ○印 休館日

2. □印 開館時間短縮(月～金 9:00～17:00)

(土 9:00～12:30)

人 事 異 動

発令年月日	旧 官 職	氏 名	新 官 職	備 考
63. 3. 31	事務部長	松川 衛		定年退職
"	閲覧課事務補佐員	阿部 真		退職
"	北青葉山分館	河村 千枝子		"
63. 4. 1	総務課長	及川 三千男	京都大学国際交流課長	転任
"	閲覧課長	湯浅 富士夫	東京大学附属図書館整理課長	"
"	熊本大学附属図書館事務部長	相良 侯秀	事務部長	"
"	北海道教育大学庶務課長	笠原 勉	総務課長	"
"	新潟大学附属図書館閲覧課長	鈴木 英夫	閲覧課長	"
"	整理課 事務補佐員	菊地 裕子	医学分館 事務補佐員	配置換
"	医学分館 "	沼田 正子	整理課 "	"
"		花岡 弘之	閲覧課 "	採用

〔4月8日から整理課は情報管理課に、閲覧課は情報サービス課に名称変更〕

63. 5. 1	総務課 会計主任	吉田 昭市	医学部附属病院 給与掛 共済保険主任	配置換
"	情報管理課 文部事務官	松元 義正	農学分館 文部事務官	"
"	" "	相川 晶子	情報サービス課 "	"
"	情報サービス課 "	米沢 誠	情報管理課 "	"
"	文学部 会計主任	佐藤 博光	総務課 会計主任	"
"	農学分館 文部事務官	森脇 ちか	情報管理課 文部事務官	"
"	" "	菅原 淑子	医学分館 "	"
"	北青葉山分館 "	岡崎 照子	農学分館 "	"
"	医学分館 "	米倉 進	北青葉山分館 "	"
"		佐藤 潤一	医学分館 事務補佐員	採用

編 集 後 記

春爛漫の季節も遠ざかり、深緑の候となりました。新入生も入学から早や2ヶ月が経過し、学内周辺の雰囲気も和らぎ、希望に満ちた青春の足音が聞えてくるようです。我が図書館にも活気がでてきました。卒業まで充実した有意義な学生生活

を送ることが出来ますよう、皆さんに親しまれ、愛される館報をめざして今年1年編集委員一同、努力してまいる覚悟です。どうぞよろしくお願いします。楽しい記事をどしどしお寄せ下さい。

東北大学附属図書館報「木蓮子」 第13巻 第1号(通巻第49号) 発行日 昭和63年5月31日

編集委員長 中島 市 編集委員 佐藤博子、菅沢栄治、佐藤定夫、佐藤博光

発行人 相良侯秀 発行所 東北大学附属図書館 仙台市川内 電話 代表 222-1800 (2403)